

開催年月日 令和4年1月12日(水)  
 質問者 日本共産党 真下 紀子 委員  
 質 答 弁 者 新型コロナウイルス感染症対策監 原田 朋弘  
 感染症対策局次長 宗万 正樹  
 医療体制担当局長 畑島 久雄  
 地域保健課長 千葉 修  
 感染症対策課参事 佐々木 徳則  
 地域支援担当課長 松田 彰仁

質 問 内 容	答 弁 内 容
<p><b>一 オミクロン株急増への対応等について</b>  <b>(一) 検査体制について</b>                      オミクロン株が全国で感染が急拡大している状況で、6日の時点で日本医師会の中川会長は、全国的に第6波に突入したと表明されておりました。                      北海道の方は少し遅れていて、デルタ株と混在している状況が現状だと思いますけども、道内でも7日に、複数の道立保健所管内で11人が確認されて、市中感染の疑いがあるという事例が出たわけで、その後オミクロン株との確認が増えているという状況ですから、全国の拡大状況を見ますと、この後急拡大していく懸念というのがある訳ですけど、そうした中で道は感染の不安のある方は全員対象となる無料検査を実施するというを決めまして、8日からこれを実施しているということは、これは当然のことだと思います。                      無料検査については、無症状者の感染者の早期把握と、そして把握しただけでなくて、その後の対応として隔離・保護するという、こういうことができる訳で、感染リスクの低減に向けて、有効な手段になると考えております。                      道内全域で実施できることが必要なわけですけど、現時点における実施箇所数や最大実施可能回数はいったいどの程度なのかお示し下さい。</p> <p><b>再一 (一) 検査体制について</b>                      厳密に見込むことは困難かもしれませんが、それだけのキャパシティを目指しているには、ちょっと事業所が足りないのではないかと思います。                      これ、とてもいい事業だと思います。私たちはこれまで、ずっと、いつでも、どこでも、何度でも検査を実施して把握するのが重要だと、これまでずっと2年間しゃべってきた訳ですけど、その点でも非常に有効とのことで、この検査をよく知らせて受検する人も増やすことが大事だと思うんです。                      その際、基本、予約なしで受検できるということですけども、検査が集中したりして、逆に密を作ってはならないし、そこそこの事業所の検査能力についても様々あるということだったので、そここのところは注意しなければいけないということは、今回は指摘はしておきますけど、ただ、PCR検査の場合は3日間位の間陰性を確認すると、それから定性検査の場合は1日ということになりますから、そうすると、それ以外の日程で確認をしたいという場合は、回数制限があったらできない訳ですよ。そういうことになれば、結局、三回目以降は検査の理由を確認することがあるということなんですけど、これ回数制限が基本なしで、不安な方はどなたでも何回でもということを確認いただいてもよろし</p>	<p><b>【感染症対策課参事】(PCR等検査無料化推進班)</b>                      感染拡大傾向時の一般検査事業についてですが、道では、オミクロン株の市中感染等により、感染に不安を感じる無症状の道民の皆様を対象に、1月8日から感染拡大傾向時の一般検査事業を開始したところであり、1月11日現在、登録事業所57か所のうち、56か所が一般検査事業を実施することとされ、現在、21か所で受付可能となっております。                      検査の最大実施可能数につきましては、56事業所の計画上で1日当たり1,953件となっておりますが、各事業所によりまして、PCR、LAMP(ランプ)、抗原定量や抗原定性などといった、検査手法が異なりますことや、事業所の中には、症状のある方の確定診断に必要な、いわゆる行政検査を担う医療機関等もありまして、地域の感染状況によっては、検査の優先度に変動が生ずるなどいたしますことから、無料検査事業としての検査能力を厳密に見込むことには困難な面があると考えております。</p> <p><b>【感染症対策局次長】(PCR等検査無料化推進班)</b>                      委員からの確認事項についてでございますが、回数制限はないということで、確認させていただきたいと思います。</p>

質 問 内 容	答 弁 内 容
<p>いでしょかね。</p> <p><b>【指摘等】</b>  混乱が生じないように、そうしたことも含めてですけど、適切に受検できるようにすることが大事だと思いますので、その点は たくさんの方に受検いただいで、感染が拡大しないようにしていただきたいと思います。</p> <p><b>(二) 保健所体制について</b>  感染が広がっていく場合、今後、感染者が急増していくことが懸念されるわけですが、その際、保健所体制が問題となることは、昨年の決算委員会、第4回定例会でも指摘をしておりますけれども、過労死ラインを超えるような長時間残業があったと、そういう中での対応になっていたということで、まだ災害対応が解除されていないことになっています。しかし、感染拡大時にそうした犠牲的なことを強いるのではなく、人員確保を行い職員の長時間残業を前提としないように体制を強化して対応すべきだと、このように私ども申し上げてきたわけですが、感染拡大してきた現状において、保健所体制については、どのようにしていこうとしているのか、お聞きします。</p> <p><b>【指摘等】</b>  次年度の予算にも関係してくるかもしれませんが、保健福祉部の分野の業務は、膨大にも関わらず人員体制が非常に脆弱ではないかというふうに関今回特に思いました。一般業務に対して影響が出ないように保健福祉部の公衆衛生、感染予防、その他の一般業務には影響が出ないようにしながら、感染対策を充実させていくだけの保健福祉部としての体制強化というの、どうしても必要になってくると思いますので、それをきちっと見据えて進めていただきたいというふうに関思います。</p> <p><b>(三) オミクロン株対応の方針転換について</b>  それから、オミクロン株の陽性者は原則入院、濃厚接触者は宿泊療養としてきた国の方針を、変更したわけですが、道も見直しを行ったということですが、オミクロン株は、ワクチンを2回接種してもブレイクスルー感染するというほど極めて強い感染力であるということです。これまで以上の感染拡大防止対策が必要だというふうに関考えます。従来の対策にとどまることなく、安易な、って言ったら申し訳ない、道の方はきちんと判断すると言っているの、申し訳ないかもしれませんが、安易な自宅療養とはせずに、必要な宿泊療養施設も確保してですね、隔離の徹底、それから重症化への対応など、従来の対応を検証して、さらに強化をして、命最優先での対応をしていくということが必要だと考えるんですけれどもいかがでしょうか。</p>	<p><b>【地域保健課長】</b>  保健所の体制整備についてであります、道では、この感染症の対策に当たりましては、地域の感染状況はもとより、変異株の出現など、情勢変化も適確に捉えつつ、本庁や振興局からの職員派遣に加え、会計年度任用職員の継続した任用や保健師等の専門職の人材バンクであるIHEATの活用のほか、保健所業務の外部委託化など、マンパワーの拡充、業務の効率化等を積極的に進めるなどしながら、感染拡大時にも、その役割を十分に発揮できるよう、保健所機能の強化を図ってきたところでございます。</p> <p>こうした中、全道的に感染が拡大している現状を踏まえまして、先週、Web会議を開催し、保健所内の体制強化はもとより、振興局を挙げての応援体制の構築など、今後の取り組むべき事項について、共有を図ったところであり、今後の更なる感染拡大にも対応できるよう、全庁一丸となって、感染動向に応じた保健所体制の整備に柔軟かつ機動的に取り組んでまいらる考えでございます。</p> <p><b>【地域支援担当課長】(地域支援班)</b>  オミクロン株への対応についてであります、道では、今般の国の通知を踏まえまして、デルタ株等と同様に、医師が入院を要しないと判断した軽症者や無症状者の方々については、その実情に即して、宿泊療養施設や自宅での療養を行うこととしておりまして、とりわけ、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方などと同居し、こうした方々に感染させるリスクが高い場合などには、家庭内感染の防止のため、宿泊療養施設での療養としているところであります。</p> <p>こうした中、道では、宿泊療養施設を全道6圏域に、12施設、2,500室を確保してありまして、地域の感染状況に応じて、段階的に運用を進めますとともに、施設管理方法の見直しにより、更なる効率的な運用を行うこととしておりますほか、自宅療養される方の症状悪化等に、迅速かつ適確に対</p>

質 問 内 容	答 弁 内 容
<p>【指摘等】</p> <p>施設側の状況になって、その宿泊療養施設をね、直ちに拡大するという事は難しいので、効率的に運用することが課題になっていたことは、旭川の事例を示しながら求めてきたわけですけれども、今般施設管理方法の見直しによって、更なる効率的な運用を行うという、そういう努力をされたということでは、評価をしたいと思えます。ただ、やはりそうした中で、足りなくなった場合は直ちに確保できるようにするという事もあわせて必要になる時点が来るかもしれませんので、準備をしていただきたいと思えます。</p> <p><b>（四）医療施設等への対応について</b></p> <p>沖縄県で明らかになっているのが、医療機関において、スタッフが陽性となるということによって、医療従事者やケアワーカーの陽性者が増えることで、業務が支障がでてきて受け入れをできない、特に救急医療の受け入れができないということが、現実に起こっています。</p> <p>業務に支障が出ないように応援体制をとるなどの対応も迫られることになると思うわけですが、道としてはどのような想定で、どのように取り組んでいくのかお聞きします。</p> <p><b>追加一（五）3回目接種について</b></p> <p>そうしたことにならないように、道内で需給体制と言いますかね、そのスタッフの確保ができるようにしておくことが重要だというふうに思います。医療機能を停止させないために、スタッフが感染すると濃厚接触者が必ず出ますよね。その濃厚接触者の待機期間というのがあるので、そこも非常に大きな影響があるんじゃないかと思えます。感染させないということは重要な事です。それと併せて、医療従事者が重症化しないで復帰できるような体制をとる</p>	<p>応するため、自宅療養者の診療を行う医療機関について、1月7日現在、553か所へと、その増加を図ることに加えまして、先月承認された経口治療薬についても、患者の発生状況に応じて、随時、処方や発注が可能な体制を確保したところでありまして、引き続き、これらの取組を進めながら、変異株に係る新たな知見なども注視しつつ、療養される方の実情に即した適切な療養体制の整備に取り組んでまいります。</p> <p><b>【医療体制担当局長】（医療・検査体制班）</b></p> <p>医療機関への対応についてでございますが、道では、この感染症の感染拡大時に院内感染が発生するなどしまして、医療従事者等が陽性者や濃厚接触者となるなどし、医師や看護師等の専門職が不足した場合に備え、医師会や看護協会と連携を図りながら、医療チーム派遣事業や北海道COVID-19支援ナース事業などの医療従事者を派遣する制度を構築し、運用を図ってきたところでございます。</p> <p>こうした中、本道では、1月11日時点で48例のオミクロン株の感染が確認されておりまして、その中には、市中感染が疑われる事例もありますことから、今後、急激な感染拡大や集団感染発生も想定されるところであり、これらに伴い、院内感染が発生した場合には、こうした派遣制度などを効果的に活用しますとともに、交付金による感染防護策や院内感染対策への支援を進めるなどしながら、医療を必要とする方を確実にかつ適切に医療に繋がられますよう、医療提供体制を維持してまいりたいと考えてございます。</p> <p>なお、道内医療機関によります派遣体制では対応しきれないような医療従事者不足が生じる感染状況となりました場合には、国の通知に基づきまして、広域派遣を要請することとしております。</p> <p><b>【新型コロナウイルス感染症対策監】（ワクチン等予防対策班）</b></p> <p>ブースター接種の関係でございますけれども、現時点においてはですね、どういう見通しかということはお示しすることはできないところではありますけれども、基本的には国の方から接種の間隔等が示されておりますので、その考え方にに基づきまして、動向を注視しながらですね、早期に受けていただけるような形になるように取り組んでまいりたいと思えます。</p>

質 問 内 容	答 弁 内 容
<p>ということも必要だと思うんですけど、お聞きしたところ、医療従事者へのブースター接種率というのがまだ1%に届いていないと、今朝のテレビでは、全国的には0.6%だということだったんですけど、道としても同じような状況だと思うんですね。通告してなかったんですけど、ブースター接種率をどの時点までにどのくらい上げるのかという見通しというのは持っているんですかね。非常に医療現場では重要なことだと思うので、見通しが示せるようでしたら、示せないんだったら示せないでもいいんですけど、示せるんでしょうかね。</p> <p><b>【指摘等】</b></p> <p>今の答弁でもそうなんですけど、国の対応が、今回、ワクチン接種に対しては、色々旗は上げるんだけれども、対応が具体的にないということで非常に不安の声も寄せられているようです。ですから、道としても、きちんとそれを国の方に、しっかり、早く出してもらおうように求めて、医療現場がひっ迫したり、破綻したりしないように、現場のスタッフも守っていただきたいし、医療体制自体も守りながら、しっかり対応していただければというふうに思います。</p>	